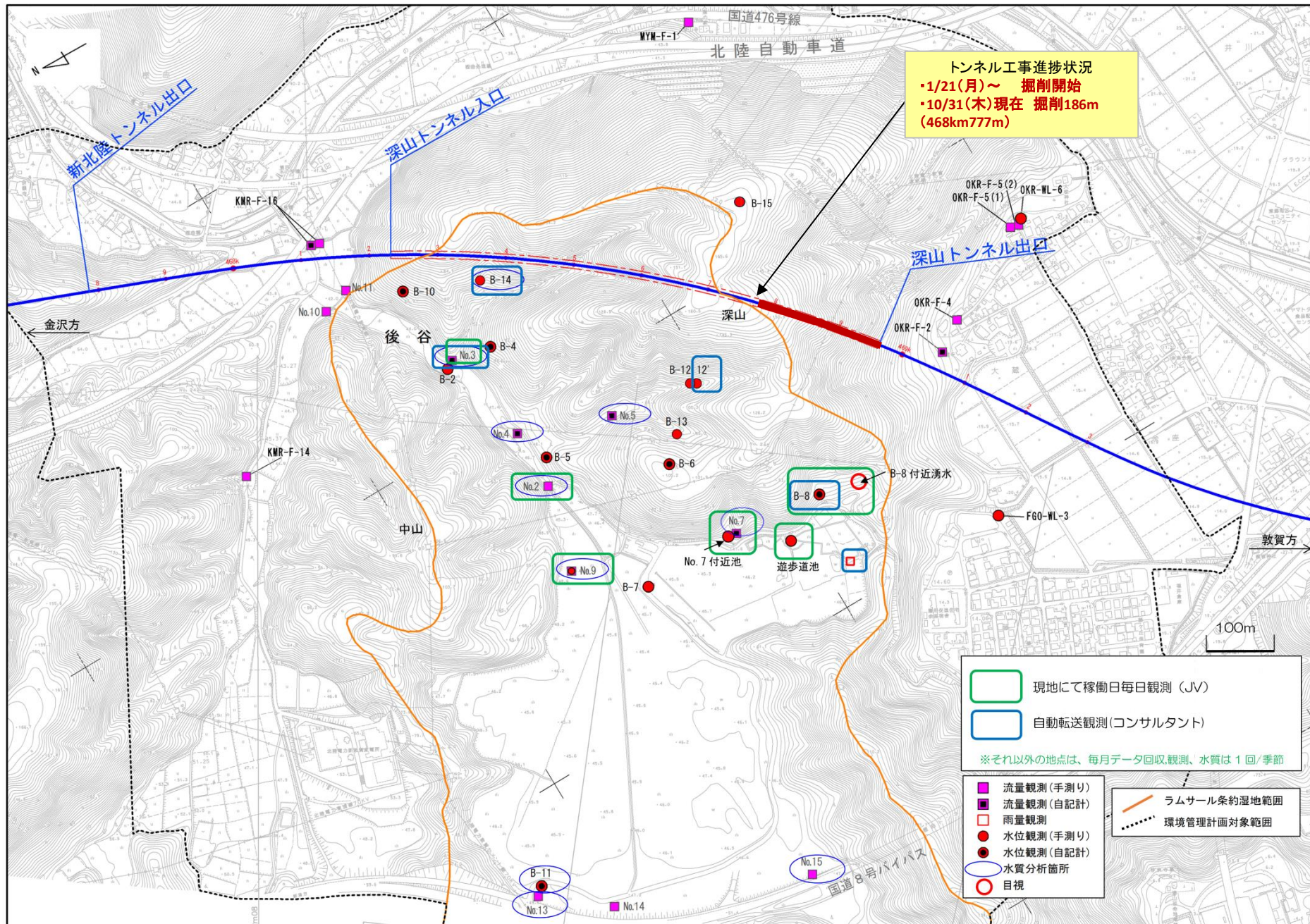
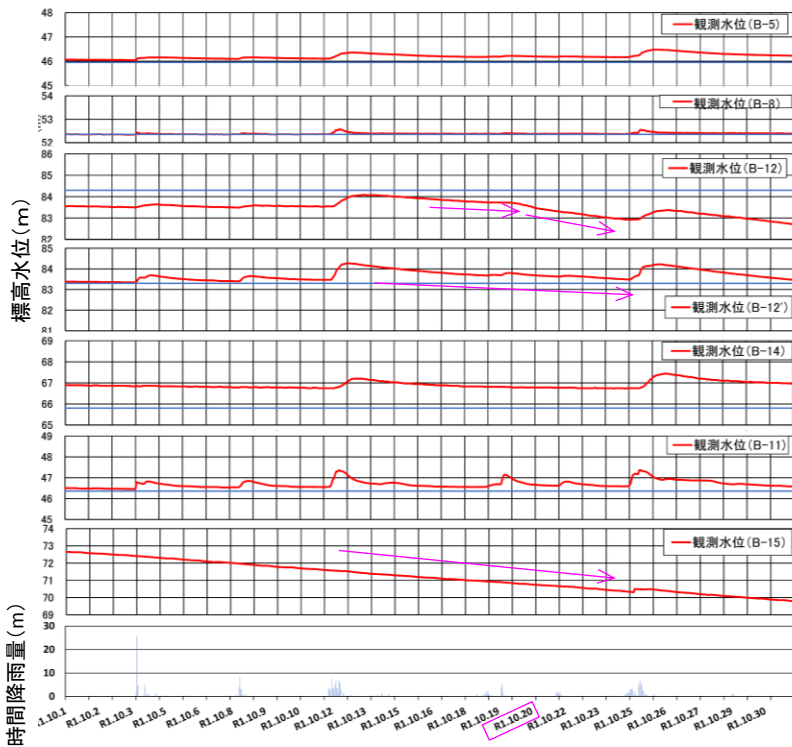




水文環境モニタリング観測地点図

「北陸新幹線、中池見湿地付近深山トンネル等工事に係る環境管理計画」に基づき実施している水文環境モニタリング結果について報告する。
※主要箇所のみ抜粋

地下水位観測結果図(自記記録)



B-5 地下水位
過年度最低水位
46.0m

B-8 地下水位
過年度最低水位
52.35m

B-12 地下水位
過年度最低水位
84.3m

B-12' 地下水位
過年度最低水位
83.3m

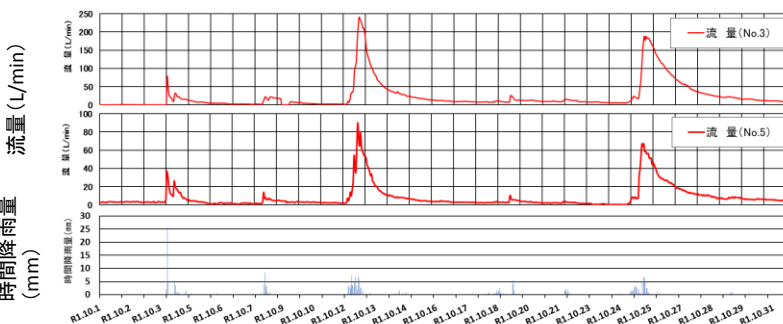
B-14 地下水位
過年度最低水位
65.8m

B-11 地下水位
過年度最低水位
46.36m

B-15 地下水位

雨量

流量観測結果図(自記記録)



No. 3 流量

No. 5 流量

雨量

全体総括

□目立った変動なし ■やや変動あり
□変動あり(注意体制への移行を検討)

期間中の地下水位低下量

■1m未満ないし増加: B-4, B-5, B-6, B-7, B-8, B-10, B-11, B-12, B-12', B-14

□2m未満 ■5m未満: B-15 □5m以上

期間中の流量低下量

■50ℓ/分未満ないし増加: No.3, No.4, No.5, No.7 □50ℓ/分以上

期間中のpH変動量

■0.5未満: B-8, B-12 □0.5以上 □1以上

日降水量

□15mm未満 ■15mm以上: 2日 ■50mm以上: 1日

月降水量

□80mm未満 □80mm以上 □130mm以上 ■200mm以上

概 要

■水位変動について

①やや変動あり。

②B-12(自記水位計): 過年度最低値をさらに下回った(先月 $\Delta 0.75\text{m}$ ⇒今月 1.6m)。

⇒B-12については、降雨に連動した水位変動を示すが、低下傾向が若干強くなっている。10/20を境に水位低下勾配がやや急になっておるため、今後も注視していく。なお、pHの値の変化はみられない。

③B-15(自記水位計): 本線を挟んで反対側に位置するB-12と同様の水位低下がみられるが、トンネル湧水の増減とは連動していないように思われる。今後も注視していく。

■降水量について

・10月中で日降水量の最大を記録した日は、10/12の64.5mmであった。

・月降水量は、229mmであった。

⇒なお、9月の月降水量は56.5mmであり、約4倍の降水量となった。